

～MPS&エコファーマー認証産地紹介～

静岡県 JAハイナン トルコギキョウ部会

エコファーマー認証取得のワケ

JA ハイナンは静岡県中部の南端に位置し、冬場の高日照と温暖な気候に恵まれた産地です。この事だけでもすでにエコな生産が十分可能ですが、更なる安心・安全・安定生産を追及し、高品質なトルコギキョウをお客様に提供できるよう生産者 15 名全員でエコファーマー認証を取得しました。写真：トルコギキョウ部会部会長 村松正光さん



主な取り組み

《燃料節減しても高品質》

重油消費を減らすことは CO2 削減の上からも当然ですが、温度不足は草丈が取れず、花も寒々と小さくなってしまいます。しかし最近の研究で、夜温を下げても昼温管理を初め、栽培体系を見直すことでむしろ品質は向上することがわかりました。いち早くこの技術を導入し、従来の低温栽培には無い高度な花品質を実現できるようになりました。



《化学肥料節減しても高品質》

これは今までも既に取り組んでいますが、毎年良質の堆肥を投入し、じっくり肥効の出る有機質肥料を主体に施用しています。また、根が地中深く張れるよう圃場の排水性を良くする為の工夫をしています。土壌消毒は化学薬品に偏らず、土壌還元法や熱水法を組み合わせで行っています。

《農薬節減しても高品質》

ボト（花しみ）撃退は昼温管理の見直しと、明け方の結露回避で万全です。防虫ネットで飛来する害虫をシャットアウトし、粘着テープやフェロモントラップで捕獲。これで大幅に農薬は減らしました。

《花作りは、楽しく厳しく》

産地ブランドを守るためには厳しく、仲間を大切にするためには楽しく。研修会や視察、勉強会に取り組んでいます。

ECO お勧め品種

● ボレロホワイト

11～5月 シーズンを通して安定供給します



● ボヤージュホワイト

秋春ブライダル 花径10～13cmの大輪フリンジ
他イエロー、グリーン、アプリコット等があります。



● ころろ

秋春ブライダル まだ品種名も無い頃、
ハイナンがいち早く導入。
ちょっと乱れた感じが何ともいえません。



● クラリスピンク

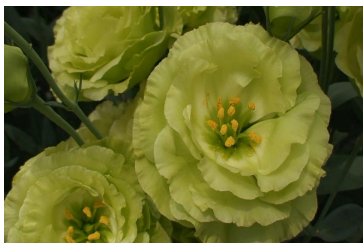
秋春ブライダル 花色花形の良い9cm以上の大輪
ピンクブラスチング(※1)しやすいので冬作は技術
を要します。



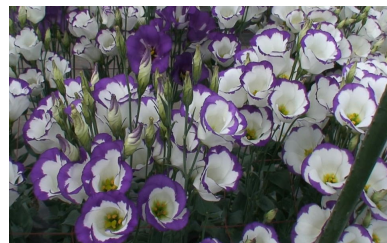
(※1)「ブラスチング (blasting)」: よく発達した花芽が枯れて死ぬ現象

ECO これからの目標

なんといっても花を受け取った人が感動を覚えるようであれば、花を作る意味がありません。食べ物は命を養い、花はこころを養う大切で必要不可欠なものと考え、これからも安心、安全、安定を目指し、感動の伝わる花作りに徹します。新しい品種も取り入れながら、しかし市場性のある品種は新古にこだわらず守り続けることも必要であると考えます。



メタリックな光沢を放つアンバーなど
特殊色は少量多品種



一番星など良い品種は残す

日本がかつて経験したことのない大津波や原発事故などにより被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。全国的な自粛ムードで、今は花業界も大変な時期ではありますが、生命力あふれる花を世に送り出し、もって日本を元気にすることができたら良いと願っています。

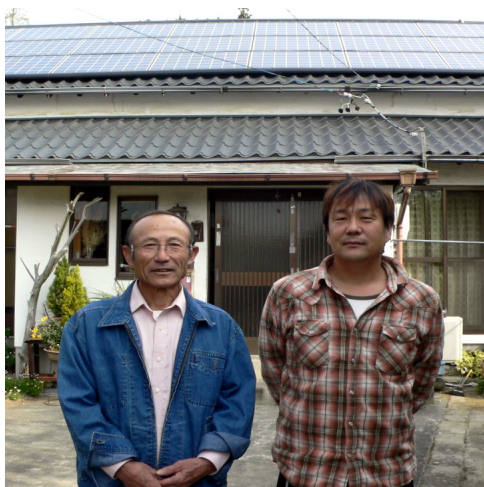


私たちハイナントルコ部会は日本を花で飾って応援します

頑張れ日本

部会長とその後継者

ようやく後継者ができたので、ますます張り切っています。後継者もトルコギキョウを猛勉強中。生活面でも自宅の屋根に大きなソーラーパネルを載せ、エコを目指しています。



画像提供：JA ハイナン